筋活動パターンに基づく消火訓練の効率化







筋肉の使い方を理解し、消防スキルの上達速度を高めます

慨要

■ Deakin University(DU)、Dimension Data Australia(DDAU)とNTTは共同で、訓練の効率化に向けた筋活などの生体情報分析技術の研究に取り組んでいます。本フォーラムでは上記技術を組み込んだ消防士訓練システム「FLAIM Trainer」を紹介します。



特徴

■ VRとマルチモーダルフィードバックを備えた消火訓練システムに着衣型筋電信号計測技術を組み合わせ、ユーザの筋活動を把握し効率的な訓練を支援します。

利用シーン

■ 消防署などの訓練施設に設置し、火災現場を仮想的に提示して消防士の 消火訓練を行います



コラボレーションパートナー

Deakin University, FLAIM Systems, IISRI FLAIM Trainerにおける生体情報計測・解析の共同研究









